

サントリー武蔵野ビール工場見学

2016.10.16

秋晴れとはいかないまでもまずまずの天気、府中本町駅から歩くこと15分、荒井由美の歌詞「中央フリーウェイ」にもあるように競馬場を超えて、高速道路を渡ったところにその工場はある。見学にはTIFAから20名が参加した。約60分間の見学コースは製造工程に沿って整備されている。ガイドさんの説明も丁寧でわかりやすい。日本文化はお米、各地に日本酒の酒蔵も多くある。西洋文化が入ってきた近代からは、ビールの需要も高まり、今では日本酒を凌駕する出荷量だ。それを支える、近代的な工場のラインを目の当たりにして、伝統的な醸造技術をベースに新技術を取り込み、日々の努力を加えていく日本人の対応力と探究心には改めて関心させられた。参加者の試飲する笑顔を見ていただければ、その美味さも理解していただけるであろう。

